

開催日2019年10月1日



長後老連の奉仕活動として赤い羽根共同募金を責任者第二千歳会会長、吉川氏の指示により10月1日に行われました。参加者44名の皆さんのご協力により、募金の総額は二万九千九十三円、善意の寄付金が集まりました。ご協力いただいた皆様には心から感謝申し上げます。

昭和34年当時の長後駅・右側の七寿会、長寿会の皆さんが立っている場所です。



募金箱は各班に2個ほしいね。



長後西口・「藤美会」と「老青会」旗持、佐藤氏

東口南側・「第一千歳会」と「オーシャンクラブ」



寄附の歴史をさかのぼること約1200年前。日本で初めて寄付を集めたのは、奈良時代の僧である行基でした。東大寺の大仏を建立するときに寄付を募りました。



この時間は人がいないね

ご協力有難うございます。

ご寄付、心から感謝致します。

共同募金運動は、都道府県を単位に行われています。各都道府県内で共同募金としていただいたご寄付は、同じ都道府県内で、子供たち、高齢者、障害者（しょうがいしゃ）などを支援するさまざまな福祉活動や、災害時支援に、役立てられています。

共同募金運動の期間は10月1日から翌年3月31日までの6か月間、全国一斉に行われています。

共同募金について

共同募金おねがいします～



共同募金おねがいします～